

商品名 ナノゾラ皮下注30mgオートインジェクター 医薬品基本情報

薬効	3999 他に分類されないその他の代謝性医薬品	一般名	オゾラリズマブ（遺伝子組換え）キット（2）
英名	Nanozora	剤型	キット類
薬価	112791.00	規格	30mg 0.375mL 1キット
メーカー	大正製薬	毒劇区分	（劇）

ナノゾラ皮下注30mgオートインジェクターの効能・効果

関節リウマチ

ナノゾラ皮下注30mgオートインジェクターの使用制限等

1. 多発性硬化症又はその既往、脱髄疾患又はその既往、敗血症、重篤な感染症、活動性結核、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、うっ血性心不全	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 脱髄疾患又はその恐れ・疑い	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	相対禁止
3. 結核の既往、結核又はその恐れ・疑い、脱髄疾患の家族歴、脱髄疾患又はその恐れ・疑い、慢性炎症性疾患、投与前にツベルクリン反応等の検査が陰性、感染症＜重篤な感染症を除く＞又はその恐れ・疑い、胸部X線上結核治癒所見、肺外結核の既往、胸部画像検査で陈旧性結核又はその恐れ・疑い、結核既感染又はその恐れ・疑い、結核患者との濃厚接触歴、再生不良性貧血又はその既往、汎血球減少又はその既往、重篤な血液疾患又はその既往、間質性肺炎の既往、B型肝炎の既往、B型肝炎ウイルスキャリア、HBs抗原陰性かつHBc抗体陽性、HBs抗原陰性かつHBs抗体陽性、免疫抑制作用をもつ薬剤を併用投与したB型肝炎ウイルスキャリア、免疫抑制作用をもつ薬剤を併用投与したB型肝炎既往感染、うっ血性心不全	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

ナノゾラ皮下注30mgオートインジェクターの副作用等

1. 結核、播種性結核、活動性結核、肺外結核、胸膜結核、リンパ節結核、ループス様症候群、脱髄疾患、多発性硬化症、視神経炎、横断性脊髄炎、ギラン・バレー症候群、アナフィラキシー、重篤なアレルギー反応、重篤な血液障害、再生不良性貧血、汎血球減少症、血球減少症、血小板減少、白血球減少症、顆粒球減少症	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明

2. 間質性肺炎、発熱、咳嗽、呼吸困難、呼吸器症状	記載場所	重大な副作用
	頻度	5%未満
3. 蜂巣炎、肺炎、重篤な感染症	記載場所	重大な副作用
	頻度	5%未満
4. 上咽頭炎	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
5. 貧血、鉄欠乏性貧血、白血球減少症、リンパ節炎、頭位性回転性めまい、アレルギー性結膜炎、ぶどう膜炎、上腹部痛、下痢、腸炎、胃食道逆流性疾患、舌炎、口内炎、注射部位紅斑、注射部位疼痛、倦怠感、注射部位腫脹、肝機能異常、脂肪肝、肝障害、サルコイドーシス、気管支炎、結膜炎、帯状疱疹、咽頭炎、肺炎、上気道感染、口腔ヘルペス、細菌性腔症、蜂巣炎、子宮頸管炎、胃腸炎、性器カンジダ症、陰部ヘルペス、歯肉炎、単純ヘルペス、インフルエンザ、食道カンジダ症、口腔カンジダ症、外耳炎、爪囲炎、歯髄炎、副鼻腔炎、皮膚感染、皮下組織膿瘍、足部白癬、扁桃炎、外陰部膿瘍、ウイルス性腸炎、ニューモシスチス・イロベチイ肺炎、ALT増加、AST増加、血中コレステロール増加、血中トリグリセリド増加、白血球数減少、細胞マーカー増加、血中尿酸増加、低比重リポ蛋白増加、好中球数減少、血中リン増加、血中 β -D-グルカン増加、尿中蛋白陽性、血中アルカリホスファターゼ増加、B型肝炎DNA測定陽性、便潜血陽性、肝機能検査値上昇、脂質異常症、高脂血症、肺腺癌、頭痛、咳嗽、呼吸困難、喀痰増加、口腔咽頭痛、皮膚囊腫、皮膚炎、湿疹、紅斑、多形紅斑、固定疹、口囲皮膚炎、皮膚そう痒症、膿疱性乾癬、発疹、蕁麻疹、乾癬様皮膚炎	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
6. 抗薬物抗体陽性、抗薬物抗体の抗体価増加、中和抗体陽性	記載場所	使用上の注意
7. 活動性結核	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
8. B型肝炎ウイルス再活性化	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
9. 結核、肺炎、敗血症、重篤な感染症、脱髄疾患、脱髄疾患悪化、悪性腫瘍、日和見感染症、致死的感染症、播種性結核、粟粒結核、肺外結核、胸膜結核、リンパ節結核、死亡、活動性結核、感染症、感染症増悪、悪性リンパ腫、紅斑、腫脹、そう痒感、乾癬、流産、胎仔死亡、出生仔細菌感染、出生仔死亡、心不全症状悪化、死亡率上昇、悪性腫瘍＜非黒色腫皮膚癌を除く＞、細菌感染、皮膚発赤、蜂巣炎、液状便、細菌性敗血症、腸管の壊死性炎	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

ナノゾラ皮下注30mgオートインジェクターの相互作用

- 薬剤名等：アバタセプト

発現事象 感染症、重篤な感染症

理由・原因 -

投与条件 -

指示 禁止

- 薬剤名等：生物製剤

発現事象	-	投与条件	-
理由・原因	-	指示	禁止

3. 薬剤名等：ヤヌスキナーゼ阻害剤

発現事象	-	投与条件	-
理由・原因	-	指示	禁止

4. 薬剤名等：生ワクチン

発現事象	感染症	投与条件	-
理由・原因	リスクを否定できない	指示	禁止

5. 薬剤名等：免疫抑制作用をもつ薬剤を併用投与したB型肝炎ウイルスキャリア

発現事象	B型肝炎ウイルス再活性化	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意

6. 薬剤名等：免疫抑制作用をもつ薬剤を併用投与したB型肝炎既往感染

発現事象	B型肝炎ウイルス再活性化	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』